

令和 7 年度 日置市教育委員会定例会(7 月)

○日 時：令和 7 年 7 月 23 日（水） 午後 3 時 00 分～午後 4 時 00 分

○場 所：日置市中央公民館 研修 2・3（3 階）

○出席者：奥教育長

委 員：内村委員・中島委員・鶴木委員・中川委員

事務局：東（事務局長兼教育総務課長）・段原（学校教育課長）

入佐（社会教育課長）・内田（東市来支所教育振興課長）

坂上（日吉支所教育振興課長）・大迫（吹上支所教育振興課長）

官前（教育総務課長補佐）

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会 7 月の定例会を開会します。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 前回 6 月の議事録の承認をお願いいたします。変更や修正等はないでしょうか。

（特になし）

よろしかったでしょうか。

（異議なし）

それでは、6 月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、中島委員と鶴木委員をお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告です。中島委員からお願いいたします。

中島委員： 報告させていただきます。

6 月 24 日、市教育委員会の学校訪問で鶴丸小学校を訪問いたしました。

職員数 21 人、児童数 161 人、内特別支援学級 3 学級 15 人です。

冒頭、今年度、赴任された田平校長より学校経営説明がござい

ました。「命を預かり、命を守り、命を育て、命の花を咲かす」を教育実践の理念とし「一人一人に居場所があり、心を育てる創造の教育」や「命を大切に、常に子どもが中心にある学校運営」を目指し、渡邊教頭・他職員が団結し、校訓の「つよく、たたく、むつまじく」を基調とし、「心豊かでたくましく、自ら学び・考え・行動する子どもを育てる」ための運営を目指す学校像を知ることができました。

後半、校長より「子ども達の声が響きわたっている校内は、学校の元気度スケールであり、また、それが学校の意義でもある」と話され、子ども達の元気なあいさつや礼儀正しさ、授業参観での様子を見聞きすることができました。課題解決に向け、地域・保護者・関係機関と連携し、素晴らしい学校運営がなされるというふうに感じました。

7月1日、鹿児島教育事務所・日置市教育委員会合同計画学校訪問があり、東市来中学校を訪問いたしました。

鹿児島教育事務所は坂口教育事務所長を含め9人、市教委は奥教育長を含め4人で訪問いたしました。

職員数は、今年度赴任された肥後校長と昨年度赴任された中村教頭を含め32人、生徒数256人、内特別支援学級4学級の24人です。

校訓「学・道・錬」、教育目標に「自ら学び考え、判断し、行動できる、心豊かでたくましい生徒の育成」を掲げ、上市来中学校と統合して今年で3年目となり、「新生・東市来中学校の創造」の完成年度という意識を生徒・職員が共にもち、これまでの取組の徹底と新たな推進により、ワンランクアップした東市来中学校を目指しているとのことでした。

また、1「学力の向上」、2「社会性を身につける」、3「豊かな心とたくましい体を育てる」、4「小中一貫教育の充実、信頼される学校づくり」の推進を学校経営の努力事項に、誇れる東市来中を目指していくと話されました。

具体的には、1「学力の向上への取組」として、毎週の学力向上委員会の機能化を図り、学習指導・評価等の在り方について具体的に推進していく、2「社会性を身につける」では、「時を守り場を清め礼を尽くす」を生徒に意識づけし、実践できる生徒を

育成する、3「豊かな心とたくましい体を育てる」では、いじめ不登校防止として、道徳教育の充実、不登校対応の充実、いじめ問題の早期発見・解決等について「考え、議論する道徳授業」を目指した組織的授業実践の工夫・改善を行う、4「小中一貫教育の充実」では、日置市小中一貫教育基本方針の下に、実力性のある小中一貫教育を推進すると述べられました。

肥後校長より「努力研究の要点は、気遣いの言葉だけであり、心理的バリアフリーである。また、授業の展開は学習者主体であり、その知識は地域の中にあるので、広く呼びかければ重要なところが見つかるのではないか」という話もありました。

最後に坂口所長より「本校区は5小1中の構成であり、共通実践項目としてICTの適材活用等による授業の向上化もあります。ICT活用を伴った発表の場も、大きなヒントもあり重要なところです」、また昨年的高校受験を例に挙げ「数学の問題は計算問題だけでなく、読解力を要する課題も多くなり、年々レベルがアップしてきている。難しい問題が出てくる中で、受験をイメージした内容の構成も必要である」と話されました。

社会の中で子ども達が成長し、学んでいくことは、困難な場面もあるかと思いますが、一人一人目標に向かって頑張ってもらいたいと思いました。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。鶴木委員、お願いいたします。

鶴木委員： 6月24日の鶴丸小学校の訪問だけでございましたので、中島委員が報告されましたが、私の方からも付け加えて報告させていただきます。

全ての学年の授業を参観しましたが、ほとんどの学級で黒板に向かい教師と対面しての一斉授業の形態であったことから、個別最適な学びの観点から、取り残される児童がいると感じられたので、「黒板を正面にするだけではなく、一斉授業後に小グループに分けて、そのグループ内で意見交換をさせたり、タブレットなどで調べさせたりしながら、グループとしての結論を導かせ、発表させるといった授業形態をとると、1人も取りこぼさない指導に繋がるのではないのでしょうか」と意見を述べさせていただきました。

さらに、「学力を知識や技能の獲得だけに留めるのではなく、

自らの力で切り拓くことができるよう『子ども自身の学ぶ力』を身に付けさせる授業の工夫について、先生方には研修を深めたり、授業改善を図ったりしてほしい」とお願いしました。

22日から妙円寺団地各地で朝のラジオ体操が始まったようなので、昨日と今日の2日間で団地内の公園を2カ所ずつ回ってみました。

私の近所の第6公園では70人から80人が参加していましたが、少ないところは20人に満たないところもあり、少子化の実態を見る思いがしました。また、中学生の参加がほとんどないことから、地域や家庭と連携して、小学生へのお手本としての参加を促す取組が必要だと感じました。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。中川委員、お願いいたします。

中川委員： 前回の定例会以降の活動について、ご報告いたします。

6月24日の鶴丸小学校学校訪問については、所用により遅れての参加となりました。

学校説明や授業の様子を参観しましたが、特に支援学級では児童の気持ちを尊重した授業の進め方が印象的でした。教室内の掲示物が控えめで、授業に集中しやすい環境づくりがされておりました。個人用のファイルボックスに教科書などかきちゃんと整理されていて、後始末が徹底され、全体的に非常に整然とした環境であると感じました。

7月6日は、吹上浜クリーン作戦に家族で参加し、入来浜でゴミ拾いを行いました。入来浜では伊作小学校PTA有志によるウミガメパトロールが行われており、私もウミガメが産卵に来られるようにと願いながら清掃活動に取り組みました。

7月12日は、鹿屋市で開催された「子どものSOSの受け止め方講演会」に参加いたしました。講師は元防衛医大精神看護学教授の高橋聡美先生で、鹿屋市や垂水市など県内の自治体の自殺予防の授業に携わっておられます。

講演では中高生の自殺者が増加している現状や、子どものSOSを受け止めるためのヒントについて、先生の育児経験も交えて非常に分かりやすくお話をいただきました。特に印象に残ったのが、受容と傾聴の重要性、そして親自身が自分を認めることが子どもを丸ごと受け止める第一歩になるという点です。

鹿屋市では講演会の後に高橋先生によるＳＯＳの出し方についての授業も計画されておりました。また、垂水市では、子ども向けの授業や保護者向けの講演だけでなく、教職員向けの研修も行われているとのことで、家庭と学校が一体となって子どものＳＯＳに対応しています。

思春期を迎える子どもとのコミュニケーションに悩む家庭は多くあります。本市でも学校でのＳＯＳの出し方の授業が実施されておりますが、それに加えて保護者が学べる場が設けられることを期待しております。

7月14日の週は、伊作小学校で着衣水泳の授業が行われ、3年生の授業を参観いたしました。伊作小学校での着衣水泳の授業はこれまで実施を聞いたことがなかったのですが、伊作小学校の校区は川も海も近く、夏休み前にとっても貴重な経験をさせてもらったと思います。ぜひ、今後も継続していただくことを期待したいです。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。内村委員、お願いいたします。

内村委員： 報告させていただきます。

6月28日は、地元の吉利保育園の第71回運動会を参観しました。少子化の中、園児26人の小さな園ですが、0歳児から6歳児と、学童保育の児童と一緒に走ったり跳んだり、賑やかな半日の運動会でした。保護者の皆さんも地域を超えて、進行に協力的で、スムーズな運営がなされていました。

親子共々、笑顔いっぱいの演技で、見物の皆さんもとても喜んでいました。特に年長組の6人の園児が、来年4月の小学校入学に向けて、物凄く成長した姿を見ることができました。

6月22日から25日まで、3泊4日の東市来・日吉・吹上地域合同ふるさと学寮が実施され、22日の午後2時30分から入寮式が日吉地域のせつとべ館であり、出席しました。3地域5小学校の26人、2中学校の5人が集合しました。

親元を離れ、異年齢集団による共同宿泊生活を通じ、寮生として自覚と使命感をもち積極的に行動することで、自立心と協調性が育まれて自分自身が成長するよう目標達成に向けて最後まで頑張ってもらいたいと願いました。

最終日の26日の17時45分から退寮式が開催され、奥教育長から

修了証書が授与されました。6班の各代表が4日間の学寮生活を振り返り、感想を話しました。「食事がとてもおいしかった」「最初は緊張したけど、班の皆が優しくて安心した」「考えて行動することができた」などと発表しました。来年もぜひ参加したいと、全員の手が挙がりました。

最後に3支所の教育振興課の職員の皆様、昼夜を問わず、熱心にご指導いただき、無事に終了することができました。ありがとうございました。

7月6日は、中川委員も話されましたが、朝7時から吹上浜海岸清掃作業が日吉地域で開催されました。白砂青松の景観と、海亀が産卵しやすい環境を守るため、多くの地域住民が参加されました。特に子ども会の児童生徒の皆さんは、海岸に打ち寄せたペットボトルや空き缶をゴミ袋に集めていました。このような体験を通して、空き缶・空き瓶等をポイ捨てしないという規範意識が育つことでしょう。

7月10日は、吹上高校令和7年度第1回学校関係者評価委員会に出席しました。まず新任の徳丸校長のあいさつの中で「吹上高校は今年創立100周年を迎え、11月8日に創立100周年記念式典を開催します。また、野球部が夏の甲子園鹿児島県大会に単独出場します」と述べられました。

令和6年度の進路については、就職は管内が9人、県内(管外)は18人、県外が11人、進学16人で全員が決まりました。日置市異業種交流懇話会やハローワークや日置市との連携で、県内就職者が多く、中でも日置市管内への就職者が目立ちました。19年連続就職率100%の快挙を誇っています。

先程、鶴木委員もおっしゃいましたが、7月22日から夏休みのラジオ体操が始まりました。最近ではラジオ体操をする子ども会が減少していますが、私の地域の子ども会は、子ども会員の主体性で通算18日間、ラジオ体操に取り組むそうで、毎朝、9年生3人がラジオの準備、ハンコの準備をしています。早朝の爽やかな空気を浴びて、心身共に健やかで安全に夏休みを過ごしてほしいと思います。

また、今年では中区自治会が太鼓踊りの当番で、7月21日の夜から毎晩、小太鼓の練習に小学2年生の男子1人、3年生の女子2

人、4年生の男子1人の4人が、地域の方々から指導を受けています。また、9年生の男子1人も難しい鉦(かね)の習得に挑戦しています。地域の伝統芸能が守られて、若者に引き継がれていくことは、とてもありがたいことです。

5月24日の鶴丸小学校学校訪問は、中島委員・鷗木委員・中川委員が述べられましたので、私からは割愛いたします。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。

いよいよ夏休みを迎え、子ども達の様々な交流が行われます。

先だって6月26日から、韓国南原(ナモン)市との剣道交流が行われました。小中学生18人、指導者・保護者等を加えて30人が、南原市で開催される剣道大会に参加しました。

先週、結果報告に来られましたが、優勝・準優勝など良い成績をたくさん収められ、総合でも3位という報告をいただいております。賞金が20万円ということです。

この後は、関ヶ原のスポーツ少年団が明後日、出発いたしますし、多賀町との青少年交流事業も開催されます。また、東市来では弟子屈町へ、今年は中学生が交流に行くことになっております。色々な交流事業が予定されております。

7月7日は、青少年海外派遣事業の出発式が行われまして、高校生が5人、アメリカ・ワシントン州に24日間の日程で行くことになっております。25日に出発ということです。今年はこの派遣事業に、東市来中学校の英語の先生が1人、引率で付いて行かれます。以上でございます。

4 議事

【議案第1号 日置市社会教育委員の任命について】

奥教育長： 議案第1号日置市社会教育委員の任命について提案をお願いいたします。

入佐課長： 議案第1号日置市社会教育委員の任命について、ご説明いたします。

資料の1ページになります。提案理由としまして、現社会教育委員が令和7年7月31日をもって任期満了となるため、新たに社会教育委員に任命したいので、日置市教育委員会の行政組織等に

関する規則第10条第15号の規定により、別紙のとおり提案するものでございます。

2ページの別紙をご覧ください。日置市社会教育委員条例第2条第2項の規定により、11人の社会教育委員(案)を提案いたします。

任期は令和7年8月1日から令和9年7月31日までです。左側の番号6、社会教育関係者の西元絹枝委員の他は再任でございます。

また、5月の定例会時に、委員の地域バランスについてご意見がありました。番号1から3、番号5については、学校及びPTA関係者のため、地域バランスを検討できませんでしたが、その他の委員については、各地域1人はいらっしゃるよう提案してございます。以上でございます。

奥教育長： ただ今説明がありました日置市社会教育委員の任命につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは議案第1号は、原案のとおり議決とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは議案第1号は、原案のとおり議決いたします。

【議案 第1号 議決】

【議案第2号 日置市文化財保護審議会委員の任命について】

奥教育長： 議案第2号日置市文化財保護審議会委員の任命について提案をお願いいたします。

入佐課長： 議案第2号日置市文化財保護審議会委員の任命について、ご説明いたします。

資料は3ページになります。提案理由としまして、現審議会委員が令和7年7月31日をもって任期満了となるため、新たに文化財保護審議会委員に任命したいので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第15号の規定により、別紙のとおり提案するものでございます。

4 ページの別紙をご覧ください。日置市文化財保護審議会条例第3条第3項の規定により、8人の文化財保護審議会委員(案)を提案いたします。任期は令和7年8月1日から令和9年度7月31日までで、全委員再任で提案しております。以上でございます。

奥教育長： ただ今説明がありました日置市文化財保護審議会委員の任命につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは議案第2号は、原案のとおり議決とさせていただきますよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは議案第2号は、原案のとおり議決いたします。

【議案 第2号 議決】

5 その他

(1) 事務局長

(2) 学校教育課長

(3) 社会教育課長

(4) 各支所教育振興課長

ア 東市来支所長教育振興課長事務取扱

イ 日吉支所教育振興課長

ウ 吹上支所教育振興課長

(5) その他

6 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会7月の定例会を終了いたします。

終了

署名委員

内村友治

署名委員

伊藤辰矢